

平成17年度

厚別区の取り組みの紹介

～区役所の改革と区民参加のまちづくり～

厚別区では、平成十六年度中に、区内の全地区で「地区まちづくり会議」が発足し、各まちづくりセンターを通じ

■基礎づくりから
具体的な動きへ

■厚別区実施プラン策定
実施プランとは、札幌市全体の施政計画である「さっぽろ元気プラン※」を実行するために各区で考え、策定する区政の計画です。その平成十七年度版がこのほど完成しましたので紹介します。

新実施プランの最重点の取り組みは「区民のまちづくり活動への支援」です。二年目

■取り組みの姿勢

て区役所と区民が協力して地域の課題に取り組む関係を築くことができました。また、区全体のまちづくりの課題を話し合う「区まちづくり協議会」も発足し、市民自治の推進へ動き出したところです。平成十七年度は、この成果を土台に、具体的で目に見える取り組みに結びつける年にしていきます。

紹介します。製本した実施プランは区役所広聴係で配布しているほか、厚別区ホームページでも公開しています。

プランの概略を左ページに

となるまちづくりセンターの機能を強化し、「地区まちづくり会議」の活動を区役所へあげて支援します。また、区民から信頼される区役所を目指し、区役所を改革する取り組みを進めていきます。

厚別区実施プラン 3つの目標

1. 誰もが安心して、いきいきと快適に暮らせる
まちの実現に向けた基礎づくり
2. 市民自治によるまちづくりの具体化
3. 区民に信頼され、親しまれる区役所づくり

※「さっぽろ元気プラン」は、市民自治推進プラン、新まちづくり計画、市役所改革プランの3つで構成されています。

そのほかの

厚別区主要事業

○信濃小学校の改革

老朽化の進んだ校舎の建て直しを行うこととし、建物の長寿命化、省エネルギー対応の外断熱工法を取り入れます。今年度は設計とプレハブ仮校舎の建設を行います。(平成十九年三月完成予定)

○JR森林公園駅のエレベータ設置

JR北海道が実施する函館本線の森林公園駅のバリアフリー化として、エレベータ2基の設置、トイレの多機能化などの整備事業を補助します。(平成十七年四月～十八年三月)

○老人ホームの新設

青葉町十五丁目に建設中の特別養護老人ホーム「青葉のまち」の新築事業を補助します。(平成十七年八月開設予定)

- ・鉄筋シクリート三階建て 定員七十人
- ・老人デイサービスセンター併設

